

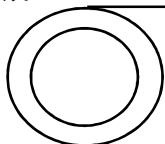
インクジェット用塩ビメディア

ハイドフィルム(目隠しシート)

1. 特徴

ハイドフィルム(目隠しシート)は短期間で使用されるインクジェット用糊付きメディアです。
基材は各種ソルベントインクに適合した白色塩ビフィルムを使用しています。
粘着剤は再剥離タイプを使用し、塩ビフィルムを下地とした場合に再剥離性を有しています。

2. 構成



基材	特殊PVCフィルム(白グロス)	80μm
粘着層	アクリル系粘着剤(グレー)	40μm
剥離ライナー	白色PEラミ上質紙	140μm

3. 仕様

- ・製品仕様 : 1,370 mm(幅) × 30 m(巻長さ) * ノンスプライス
- ・包装仕様 : 3インチペーパーコア、ポリエチレンチューブ
PPキャップ留め梱包、オーバーフラップ段ボールケース使用

4. 物性

測定項目		数値	試験方法
テープ厚み(μm)		120 +/-10	基材 + 粘着剤
テープ幅(mm)		1370 +/-1.0	
テープ巻長さ(m)		30 +/-0.5	
粘着力(N/25mm)	対SUS	3.0	JIS Z 0237 貼付24時間後
	対軟質PVC	5.3	180° peel、剥離速度300mm/min
ボールタック(χ/32)		9	JIS Z 0237 / J DOW
保持力(mm/1440min.)		NC	JIS Z 0237 / 40°C / 荷重: 1kg
引張強度(N/25mm)		62.3 / 57.0	MD方向/CD方向
伸び(%)		229 / 203	

※本資料に記載した物性数値は弊社で測定した実測値であり、保証値ではありません。製品が目的の用途に適するかご検討、ご確認の上ご使用ください。

5. 注意事項

【取り扱い上の注意】

- ・高温・直射日光を避け、冷暗所に保管してください。
- ・貼り付ける基材、環境条件つい再剥離性を有しているわけではありません。
使用される際には事前にサンプル評価をお願い致します。

【安全・衛生上の注意】

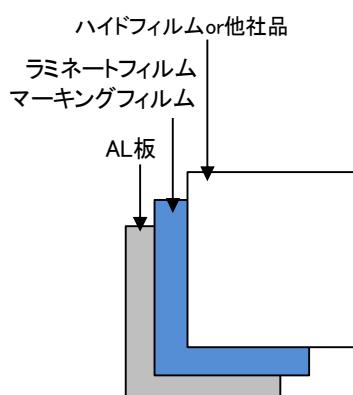
- ・皮ふに直接貼らないでください。
- ・貼る面の油分・水分・ホコリなどをよくふきとてください。
- ・使用環境が低温である場合、付きにくいことがあります。冬季は常温にて保管・使用ください。
- ・ご使用前に安全データシート(SDS)をお読みください。SDSは担当営業部署までご依頼ください。

・再剥離性試験(各種温度条件)

<試験内容>

1. AL板 : 150mm × 150mmに下記構成の試験片を作成。
2. 試験片を各温度条件(5°C・23°C × 50% 60°C × 1週間)に放置。
3. 置置後にメディアのみを引き剥がし、被着体側の表面状態を観察。
 * 剥離方法：試験者が手作業で約90～180° の角度で引き剥がし。
 * メディア表面は下記画像を印刷した試験片と印刷なしの試験片を使用。

<試験片の構成>



<印刷画像>



<結果>

			5°C × 1週間				23°C × 50% × 1週間				60°C × 1週間			
			ハイドフィルム		他社品		ハイドフィルム		他社品		ハイドフィルム		他社品	
			無地	画像	無地	画像	無地	画像	無地	画像	無地	画像	無地	画像
再剥離性試験	ラミネートフィルム 可塑剤 少	グロス	○	○	○	○	○	○	△	△	△	○	×	×
		マット	○	○	○	○	○	○	△	△	△	○	×	×
	ラミネートフィルム 可塑剤 多	グロス	○	○	○	○	△	△	△	△	○	△	×	×
		マット	○	○	○	○	○	○	△	△	△	○	○	×
	マーキングフィルム 青色	△	○	△	○	△	△	△	△、くもり	△、くもり	○	○	×、くもり	×、くもり

○ : 糊残りなし

△ : 印刷画像の赤丸部分に糊残り

基× : 印刷画像の赤丸部分で基材の破れ

※ハイドフィルム単体で使用すると、引き剥がしの際に基材が破れる場合があります。

ラミネートフィルムを併用すると基材の破れが軽減されます。

注意) 糊面に汚れ、埃、手垢等が付着しますと粘着性能を劣化させる場合がありますのでご注意ください。

高温多湿条件の保管、及び、使用はさけてください。上記の測定値は一例であり、

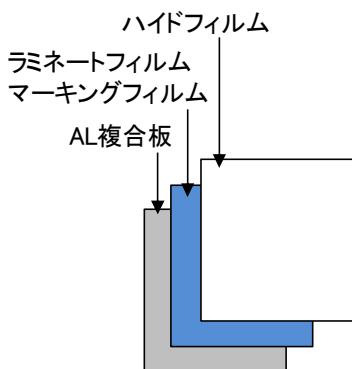
保証値ではありません。

・再剥離性試験(屋外暴露)

<試験内容>

1. 複合板 : 1,000mm × 1,000mmに下記構成の試験片を作成。
2. 試験片を屋外に1、3、6ヶ月間放置。
3. 放置後にメディアのみを引き剥がし、被着体側の表面状態を観察。
 * 剥離方法：試験者が手作業で約90～180° の角度で引き剥がし。
 * メディア表面は下記画像を使用。

<試験片の構成>



<印刷画像>



<剥離時の様子>



<結果>

			屋外暴露×1ヶ月		屋外暴露×3ヶ月		屋外暴露×6ヶ月	
			ハイド	他社品	ハイド	他社品	ハイド	他社品
再剥離性試験	ラミネートフィルム 可塑剤 少	グロス	○	△	△	△基×	△	△
	ラミネートフィルム 可塑剤 多	グロス	○	△	△基×	△基×	○	△
	マット	マット	○	△基×	○	△	○	△
	マーキングフィルム青色		△	△基×	△	△基×	△	△

○ : 糊残りなし

△ : 印刷画像データの赤丸部分に若干糊残り

基× : 印刷画像データの赤丸部分で基材の破れ有り

※ハイドフィルム単体での使用となりますと、引き剥がしの際に基材が破れる場合があります。

ラミネートフィルムを併用することで基材の破れが軽減されます。

注意) 糊面に汚れ、埃、手垢等が付着しますと粘着性能を劣化させる場合がありますのでご注意ください。

高温多湿条件の保管、及び、使用はさけてください。上記の測定値は一例であり、

保証値ではありません。